

2017年3月の講演I部セミナーのお知らせ

日本テクニカルアナリスト協会
講演I部

平素よりお世話になっております。

2017年3月23日(木)、ピクテ投信投資顧問の常務執行役員グローバル資産運用部長の松元浩氏を講師としてお迎えし、未だ不確実な部分が多い米トランプ大統領が掲げる国境税や社会資本投資などの政策がマクロ経済に与えるインパクトについて、また歴史的背景からみたトランプ大統領の必然性についても考察していただきます。

講師への質問や名刺交換をされたい方、参加者同士のネットワーク作りなどのよい機会にもなることと思います。個人投資家や機関投資家をはじめ、営業関係に携わる金融マンの方など、多数のご参加をお待ちしております。なお、資料準備等のため、参加ご希望の方は事前に当協会事務局までお申し込みいただきますようお願い申し上げます。

会員の方でご参加頂く場合は、「会員証」を会場へご持参ください。第1次通信教育講座【冬期】受講生は「セミナー参加無料」ハガキをご持参ください。

日時：2017年3月23日(木曜日) 18:30 ~ 20:00

テーマ：『トランプ大統領の経済政策』

講師：松元 浩 氏

ピクテ投信投資顧問 常務執行役員

グローバル資産運用部長

会場：東京都中央区日本橋兜町3-3 兜町平和ビル4階

(東京証券取引所の西隣、NTAA事務局のビル)

会費：会員・通信講座受講生：無料

非会員：3,000円

講師プロフィール： **松元 浩 氏**



1987 年中央信託銀行入行。資産運用ではグローバル債券運用に従事。1997 年ドイチェ・アセット・マネジメント（ジャパン）入社後、グローバル債券およびバランス型資産配分戦略を担当、2003 年同社チーフ・インベストメント・オフィサーに就任。2010 年ピクテ投信投資顧問に入社。資産運用部長に就任。アセット・アロケーション・ファンドの運用を担当する傍ら、資産運用戦略マンズリーレポート「バロメーター」を執筆。

上智大学経済学部卒業、シカゴ大学 MBA、日本証券アナリスト協会検定会員（CMA）